

運営推進会議等開催報告書

令和 5年 5月 24日

事業所名	グループホーム ガリラヤ久米		
担当者	西岡 忍	電話番号	970-9101
1 開催予定日	令和 5年 5月 24日 14:00 ~ 15:30		
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F多目的ホール		
3 出席者			
(1)			
8 人	居宅介護支援事業所ひろた	廣藤 智和 様	
	地域包括支援センター小野久米	村川 実加 様	
	松山市社会福祉協議会	武内 広美 様	
	民生委員	田中 敏子 様	
	民生委員	松本 啓子 様	
	民生委員	西本 ふみ子 様	
	グループホームご家族様	篠原 理恵 様	
(2) 職員			
9 人	理事長	佐々木 信也	
	施設長	佐々木 忍	
	統括部長	二神 靖夫	
	健康管理係長	和田 久美	
	介護係長	山崎 智美	
	グループホーム 介護副主任	西岡 忍 藤原 一生	
	小規模特別養護老人ホーム 生活相談員	横山 恵美・吉田 千夏子	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価			
	感染を持ち込まない対策、感染を広げない対策が行えている。その中でご入居者が楽しめる行事を工夫して行えている。		
6 主な要望、助言等			
①	インスタグラムでも活動状況を見ています。ご入居者に楽しんでもらえる取り組みが行えています。		
②	服薬の状況等によっても高齢者は内出血ができることは致し方ない部分もあります。介護機器等の活用や介助方法の工夫を行い内出血件数の減少を目指してください。		
③	コロナ禍で外出の機会は減り自宅で過ごすことが増えたため、この2~3年で認知機能が低下し足腰が弱くなった相談が包括には増えています。自宅で過ごすことに慣れてしまった方が多くなりました。共生センターを交流の場にしてください。		
④	コロナ対応の画像紹介は勉強になりました。建物の構造に加えて、初動体制の訓練を徹底しており感染した時に広げない対策がとれていた為、感染を最小限に抑えることができたと感じました。		
⑤	ボランティアの受け入れをお願いしたいです。		
⑥	いつコロナが終結するか分からない状況ですので個人個人で気をつけ乗り切っていくしかないと思っています。報告を聞き職員の覚悟は大変なものだったと思う。		
⑦	「良くしてもらった」とよく聞きます。		
⑧	コロナ感染者の中で、亡くなった方がいないことに感動しました。他施設入居していた母がコロナで亡くなりました。スタッフからの感染だったのかなと思っています。		
⑨	入所施設を探す際、他施設もいろいろ見学してここが1番だと思い入所を決めました。画像で日頃の様子を見て、ここを選んで良かったと改めて思いました。		
7 要望、助言に対する考え方			
	コロナ禍で活動範囲は狭くなりますが、少しでも楽しんでいただける行事を考えています。ご家族や地域の方々との関わりは充実した生活の支援に繋がりますが、それらがコロナ禍で止まっていた部分もあります。4月から外出行事も再開し、ご家族や地域の方々が気軽に立ち寄れる施設になれるよう『ふらりカフェ』も行っています。		
	どこの施設も入居申込者は減ってきています。特に松山市は有料老人ホームやサービス付高齢者住宅が多く、入居まで何ヶ月も待つ施設は少なくなりました。今後は当施設の良いところを考えていく必要があると思っています。		
	コロナに関しては他の施設も感染対策を頑張っていると思います。当施設で感染を最小限に抑えることができたのは運が良かった部分もあると感じています。引き続き感染対策に留意した上で、今後は面会制限の緩和などを考えていきたいと思っています。		
8 その他特記事項			

運営推進会議等開催報告書

令和 5年 5月 24日

事業所名	小規模特別養護老人ホーム ガリラヤ久米		
担当者	二神 靖夫	電話番号	970-9101
1 開催予定日	令和 5年 5月 24日	14:00 ~	15:30
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F多目的ホール		
3 出席者			
(1) 8 人	居宅介護支援事業所ひろた 地域包括支援センター小野久米 松山市社会福祉協議会 民生委員 民生委員 民生委員 小規模特別養護老人ホームご家族様	廣藤 智和 様 村川 実加 様 武内 広美 様 田中 敏子 様 松本 啓子 様 西本 ふみ子 様 山口 怜子 様	
(2) 職員 9 人	理事長 施設長 統括部長 健康管理係長 介護係長 グループホーム 介護副主任 小規模特別養護老人ホーム 生活相談員	佐々木 信也 佐々木 忍 二神 靖夫 和田 久美 山崎 智美 西岡 忍・藤原 一生 横山 恵美・吉田 千夏子	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価	感染を持ち込まない対策、感染を広げない対策が行えている。その中でご入居者が楽しめる行事を工夫して行っている。		
6 主な要望、助言等	<p>① インスタグラムでも活動状況を見ています。ご入居者に楽しんでもらえる取り組みが行えています。</p> <p>② 服薬の状況等によっても高齢者は内出血ができることは致し方ない部分もあります。介護機器等の活用や介助方法の工夫を行い内出血件数の減少を目指してください。</p> <p>③ コロナ禍で外出の機会は減り自宅で過ごすことが増えたため、この2~3年で認知機能が低下し足腰が弱くなった相談が包括には増えています。自宅で過ごすことに慣れてしまった方が多くなりました。共生センターを交流の場にしてください。</p> <p>④ コロナ対応の画像紹介は勉強になりました。建物の構造に加えて、初動体制の訓練を徹底しており感染した時に広げない対策がとれていた為、感染を最小限に抑えることができたと感じました。</p> <p>⑤ ボランティアの受け入れをお願いしたいです。</p> <p>⑥ いつコロナが終結するか分からない状況ですので個人個人で気をつけ乗り切っていくしかないと思っています。報告を聞き職員の覚悟は大変なものだったと思う。</p> <p>⑦ 「良くてもらった」とよく聞きます。</p> <p>⑧ コロナ感染者の中で、亡くなった方がいないことに感動しました。他施設入居していた母がコロナで亡くなりました。スタッフからの感染だったのかなと思っています。</p> <p>⑨ 夫と二人暮らしで困っていた。近場じゃないと自分の足で行けないところを選びました。助けてくださってありがとうございます。夫は入所しコンディションも良くなりました。</p>		
7 要望、助言に対する考え方	<p>コロナ禍で活動範囲は狭くなりますが、少しでも楽しんでいただける行事を考えています。ご家族や地域の方々との関わりは充実した生活の支援に繋がりますが、それらがコロナ禍で止まっていた部分もあります。4月から外出行事も再開し、ご家族や地域の方々お気軽に立ち寄れる施設になれるよう『ふらりカフェ』も行っていきます。</p> <p>どこの施設も入居申込者は減ってきています。特に松山市は有料老人ホームやサービス付高齢者住宅が多く、入居まで何ヶ月も待つ施設は少なくなりました。今後は当施設の良いところを考えていく必要があると思っています。</p> <p>コロナに関しては他の施設も感染対策を頑張っていると思います。当施設で感染を最小限に抑えることができたのは運が良かった部分もあると感じています。引き続き感染対策に留意した上で、今後は面会制限の緩和などを考えていきたいと思っています。</p>		
8 その他特記事項			